

組版表現説明書

2012/05

## 目次

<b>1. 文字</b> .....	<b>1</b>
1-1. 書体指定.....	1
1-2. 混植セット指定.....	1
1-3. 文字サイズ指定.....	1
1-4. 変倍（長体、平体）.....	1
1-5. 文字色指定.....	1
1-6. 文字太さ指定（ボールド指定含む）.....	2
1-7. イタリック.....	2
1-8. 文字回転.....	2
1-9. オールキャップス.....	2
1-10. スモールキャップス.....	3
1-11. 袋文字・影文字.....	3
1-12. 添え字.....	3
1-13. 囲み文字、丸括弧文字.....	3
1-14. 合字（合成文字）.....	4
1-15. 異体字.....	4
1-16. 字間.....	4
1-17. 均等詰め・トラッキング.....	4
1-18. カーニング（字詰め）.....	5
<b>2. 単語</b> .....	<b>5</b>
2-1. 傍線.....	5
2-2. 傍点（圏点）.....	5
2-3. 囲み罫.....	6
2-4. グループルビ.....	6
2-5. 熟語ルビ（参考）.....	6
2-6. 下付きルビ.....	7
2-7. 中付き／肩付き.....	7
2-8. ルビかけ.....	7
2-9. 縦中横.....	8
<b>3. 行／段落</b> .....	<b>8</b>
3-1. 行間.....	8
3-2. 上揃え（行頭揃え）.....	8
3-3. 中揃え.....	8
3-4. 下揃え（行末揃え）.....	8
3-5. 両端揃え.....	9
3-6. 強制割付.....	9
3-7. 特殊な揃え.....	9
3-8. 字取り.....	10
3-9. 字下げ（左インデント）.....	10
3-10. 字上げ（右インデント）.....	10
3-11. 行頭字下げ（1行目のみ字下げ）.....	10
3-12. 突き出しインデント（問答形式）.....	10
3-13. ウィドウ、オーファン禁止.....	11
3-14. イニシャルキャップ.....	11
3-15. ハイフネーション.....	11
3-16. リスト.....	12
3-17. 見出しのグループ化.....	12
3-18. 禁則処理.....	13

3-19. 分割禁則 .....	13
3-20. ぶら下がり .....	14
3-21. 和欧文間の四分アキ .....	14
3-22. 括弧・句読点の自動半角詰め .....	14
<b>4. ページ構成 .....</b>	<b>15</b>
4-1. マージン .....	15
4-2. 柱 .....	15
4-3. 進行方向指定 .....	15
4-4. 段組 .....	16
4-5. 地紋（背景画像） .....	17
4-6. 背景色 .....	17
4-7. 改ページ単位での混在 .....	18
4-8. グリッドシステム・グリッドレイアウト .....	18
4-9. 最長、最短の行長 .....	19
<b>5. 罫線 .....</b>	<b>19</b>
5-1. 罫線 .....	19
<b>6. 小組・箱組・図・画像 .....</b>	<b>20</b>
6-1. 小組、箱組 .....	20
6-2. 重なり順の指定 .....	20
6-3. 角版の回り込み .....	20
6-4. 同一ページ内での混在 .....	21
6-5. パディング（画像周囲余白） .....	21
<b>7. 表組 .....</b>	<b>22</b>
7-1. 表 .....	22
<b>8. 数式 .....</b>	<b>23</b>
8-1. MathML .....	23
<b>9. 漢文 .....</b>	<b>23</b>
9-1. 訓点 .....	23
<b>10. ハイパーリンク .....</b>	<b>24</b>
10-1. ページ内のリンク指定位置へのジャンプ .....	24
10-2. イメージマップ .....	24
<b>11. マルチメディア .....</b>	<b>25</b>
11-1. javascript .....	25
11-2. canvas .....	25
11-3. SVG .....	25
11-4. SMIL .....	25
<b>12. メタデータ .....</b>	<b>25</b>
12-1. メタデータ .....	25

## 1. 文字

### 1-1. 書体指定

---

◆ 解説

- 書体を変更します。

### 1-2. 混植セット指定

---

◆ 解説

- ユニコードのレンジを指定してフォントを指定することが可能です。これを利用するとたとえば、ひらがなやカタカナは明朝体、それ以外はゴシック体などの指定が可能になります。

◆ サンプル

ひらがなやカタカナは明朝体、それ以外はゴシック体を指定した場合

混植セットのサンプルです。

### 1-3. 文字サイズ指定

---

◆ 解説

- 文字の大きさを指定します。数値指定や直近のフォントサイズに対する比率指定が可能です。数値指定は、ピクセル、インチ、センチメートル、ミリメートル、ポイント、パイカ（1パイカ＝12ポイント）が可能です。

### 1-4. 変倍（長体、平体）

---

◆ 解説

- 文字幅を指定します。指定は、標準の幅（100%）から、狭いに4段階、広いに4段階指定が可能です。
- 文字の高さと文字の幅を比べて、文字の高さの方が大きい場合を長体といい、文字の幅の方が大きい場合を平体といいます。

### 1-5. 文字色指定

---

◆ 解説

- 文字色を指定します。指定は、RGB指定や色名（red, orange, green, limeなど）が可能です。

## 1-6. 文字太さ指定（ボールド指定含む）

---

### ◆ 解説

- 文字の太さを指定します。  
指定は、下記3通りの方法があります。
  - 直近の文字の太さに対してひとまわり太くしたり、細くしたりする方法
  - bold 指定で太くする方法
  - 9段階（100～900）から指定する方法

## 1-7. イタリック

---

### ◆ 解説

- 斜めに傾けた時にきれいに見えるようにデザインされたフォントを指定します（italic指定）。また、正体のフォントを斜めに傾ける指定も可能です（oblique指定）。

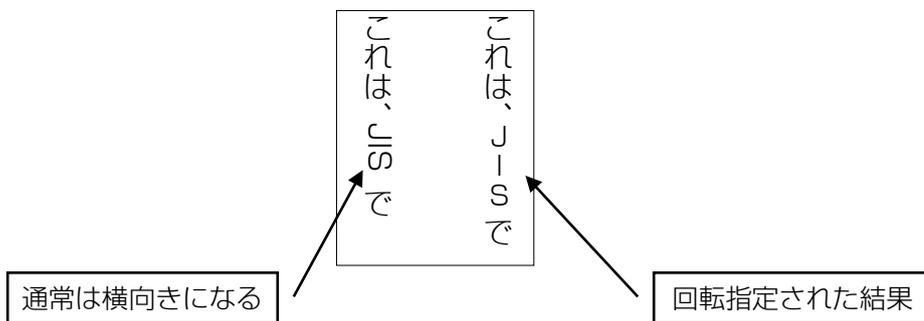
## 1-8. 文字回転

---

### ◆ 解説

- 縦書きの中の文字を回転することが可能です。

### ◆ サンプル



## 1-9. オールキャップス

---

### ◆ 解説

- すべての文字を大文字にします。

### ◆ サンプル

これは、Windows7 です。 ← 通常

これは、WINDOWS7 です。 ← オールキャップスを指定

## 1-10. スモールキャップス

---

### ◆ 解説

- 柱などに使用される欧文の組み方であり、スモールキャピタルともいいます。
- 文字サイズを小さくするのではなく、あらかじめ小さくデザインされたフォントを利用します。

### ◆ サンプル

これは、Windows です。 ← 通常

これは、WINDOWS です。 ← スモールキャップス (スモールキャピタル)

## 1-11. 袋文字・影文字

---

### ◆ 解説

- 袋文字…文字のアウトラインに太さや色が指定できます。
- 影文字…文字に影をつけます。影の方向、距離、色が指定できます。

### ◆ サンプル



袋文字



影文字

## 1-12. 添え字

---

### ◆ 解説

- 上付 (肩付) 指定または、下付指定が可能です。

### ◆ サンプル

上付:  $x^2$       下付:  $H_2O$

## 1-13. 囲み文字、丸括弧文字

---

### ◆ 解説

- ○や□, ( ) で囲んだ文字 (数字含む) が指定できます。指定された文字は1文字として扱われます。

### ◆ サンプル

①    ①    (株)    ②

## 1-14. 合字（合成文字）

---

### ◆ 解説

- 複数の文字をあわせて1文字にします。
- リガチャー…隣り合った二字以上の文字を結合させた文字。基本的には、文字と文字がぶつかるのを解消するために用意された文字。装飾のために用意されることもある。
- ディフソング…アルファベットの一部を融合させた文字。

### ◆ サンプル

大正 pH

fl fi

œ æ Œ

リガチャー

ディフソング

## 1-15. 異体字

---

### ◆ 解説

- 意味や読みが同じだが形が異なる文字のことを異体字といいます。

### ◆ サンプル

高 高

蟬 蟬

辺 邊 邊

## 1-16. 字間

---

### ◆ 解説

文字の間隔を指定します。

### ◆ サンプル

あいうえお

あ い う え お

あ い う え お

## 1-17. 均等詰め・トラッキング

---

### ◆ 解説

「1-16. 字間」（P4を参照ください）

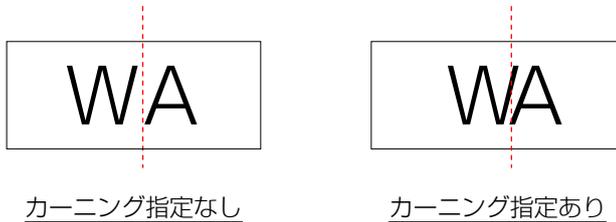
- 文字の間隔を一律に指定することをトラッキングと言います。

## 1-18. カーニング（字詰め）

### ◆ 解説

- ・文字間の間隔を調整する機能で、隣り合う文字の組合せで詰める量が決まります。

### ◆ サンプル



## 2. 単語

### 2-1. 傍線

#### ◆ 解説

- ・文字に下線、上線、打ち消し線を指定します。
- ・線は、スタイル（「5-1. 罫線（P19）」）、太さ、色の指定が可能です。
- ・複数の指定が可能です。

#### ◆ サンプル

あい 上線 うえ 下線 おか 打ち消し線 きく 上下線 けこ

### 2-2. 傍点（圏点）

#### ◆ 解説

- ・語句を強調する場合に傍点（圏点）を指定します。種類は下記の通りになり、色指定が可能です。

	塗りあり	塗りなし
小さな丸	●	○
丸	●	○
二重丸	◎	◎
三角	▲	△
ゴマ	ゝ	ゞ

#### ◆ サンプル

日本は美しい

## 2-3. 囲み罫

---

### ◆ 解説

- ・文字単位または行単位で囲む罫線を指定します。
- ・罫線は、スタイル（「5-1. 罫線（P19）」）、太さ、色の指定が可能です。
- ・天地左右それぞれ独立して指定が可能です。

### ◆ サンプル

あい サンプル うえお

かき サンプル くけこ

さし サンプル すせそ

あいうえお  
かきくけこ  
さしすせそ  
たちつと  
なにぬねの  
はひふへほ  
まみむめも  
やゆよ

## 2-4. グループルビ

---

### ◆ 解説

- ・単語全体に対してつけるルビを指定します。

### ◆ サンプル

これは<sup>ひょうき</sup>表記です。これも  
<sup>ひょうき</sup>表記です。

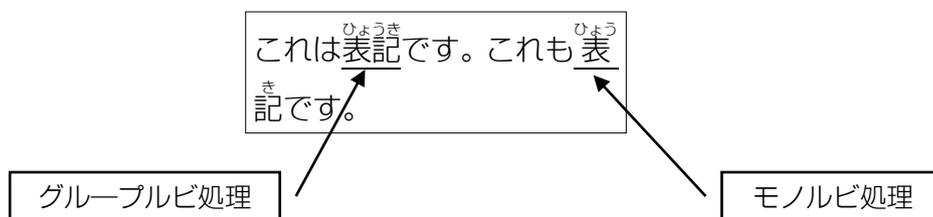
## 2-5. 熟語ルビ（参考）

---

### ◆ 解説

- ・単語を形成する親文字1文字ごとに対してルビを指定し、1つでもルビが3文字以上つく場合に「グループルビ」として処理し、それ以外のときは「モノルビ」として処理します。また、「グループルビ」処理時に行末にかかった場合は「モノルビ」として処理します。

### ◆ サンプル



### ◆ 備考

- ・EPUBでは下記の記述はありません。

「単語を形成する親文字1文字ごとに対してルビを指定し、1つでもルビが3文字以上つく場合に「グループルビ」として処理し、それ以外のときは「モノルビ」として処理します。」

## 2-6. 下付きルビ

---

### ◆ 解説

- 横組み時は親文字の下側に、縦組み時は親文字の左側にルビがつきます。

### ◆ サンプル

これは表記ひょうきです。これも  
表記ひょうきです。

グループルビ+下付きルビ

これは表記ひょうきです。これも表ひょう  
記きです。

熟語ルビ+下付きルビ

## 2-7. 中付き／肩付き

---

### ◆ 解説

- 中付き…ルビ文字を親文字の中心に合わせます。
- 肩付き…ルビ文字を親文字の開始位置に合わせます。

### ◆ サンプル

猪いのしし 未ひつじ 午うま 巳み

中付き

猪いのしし 未ひつじ 午うま 巳み

肩付き

## 2-8. ルビかけ

---

### ◆ 解説

- ルビかけとは、親文字の長さよりもルビ文字の方が長い場合、前後の文字にルビをかけること。  
ただし、かけることができるのは、ひらがなやカナカナに限ります。

### ◆ サンプル

戌いのしし  
猪いのしし  
です。

ルビかけ指定なし

戌いのしし  
猪いのしし  
です。

ルビかけ指定あり

## 2-9. 縦中横

---

### ◆ 解説

- ・ 1文字分のスペースに複数の文字を入れることが可能になります。これを利用して縦中横と呼ばれるレイアウトが可能になります。  
(ただし、3文字以上を配置した場合の組版は保障されません)
- ・ 縦中横には、上付き文字、下付き文字との併用も可能です。

### ◆ サンプル

平成	水
24	素
年	は
吉	H <sub>2</sub>
日	で
	す

## 3. 行／段落

---

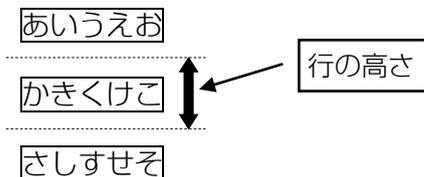
### 3-1. 行間

---

#### ◆ 解説

行の高さを指定します。

#### ◆ サンプル



### 3-2. 上揃え（行頭揃え）

---

#### ◆ 解説

- ・ 行末の揃えを上揃え（行頭揃え）に指定する。

### 3-3. 中揃え

---

#### ◆ 解説

- ・ 行末の揃えを中揃えに指定する。

### 3-4. 下揃え（行末揃え）

---

#### ◆ 解説

- ・ 行末の揃えを下揃え（行末揃え）に指定する。

### 3-5. 両端揃え

#### ◆ 解説

- ・ 行末の揃えを振り分けるように指定する。

#### ◆ サンプル

##### 【縦組み】

あ い う	か き く	さ し す	た ち つ
<u>上揃え</u>	<u>下揃え</u>	<u>中揃え</u>	<u>両端揃え</u>

##### 【横組み】

あいう	<u>上揃え</u>
かきく	<u>下揃え</u>
さしす	<u>中揃え</u>
た ち つ	<u>両端揃え</u>

### 3-6. 強制割付

#### ◆ 解説

- ・ 文章の最終行の行揃えを指定します。

#### ◆ サンプル

##### 【縦組み】

か き く え お	あ い う え お	や ま み む め よ も
<u>上揃え</u>		<u>両端揃え</u>

### 3-7. 特殊な揃え

#### ◆ 解説

- ・ 小数点揃え…小数点の位置を揃えます。
- ・ 等号揃え…統合の位置で揃えます。
- ・ 指定文字での揃え…¥などの文字の位置で揃えます。

#### ◆ サンプル

62. 32	$3x = x+2$	¥280円
100. 00	$3x-2 = 2$	¥98円
83. 7	$2x = 2$	¥198円
1. 25	$x = 1$	¥1280円
<u>小数点揃え</u>	<u>等号揃え</u>	<u>指定文字での揃え</u>

### 3-8. 字取り

---

◆ 解説

・ 指定された行長に文字を均等に配置指定する。

◆ サンプル

足	あ	昭	青
	き		ヶ
立	る	島	島
	野		村
区	市	市	

### 3-9. 字下げ (左インデント)

---

◆ 解説

・ 字下げを指定します。

### 3-10. 字上げ (右インデント)

---

◆ 解説

・ 字上げを指定します。

### 3-11. 行頭字下げ (1行目のみ字下げ)

---

◆ 解説

・ 先頭行のみ字下げ指定します。

### 3-12. 突き出しインデント (問答形式)

---

◆ 解説

・ 先頭行から後ろの行を字下げ指定します。

◆ サンプル

す け お あ せ こ か い そ さ き う し く え	す け お あ せ こ か い そ さ き う し く え	そ こ お あ さ か か い し き き う す く え	せ こ か あ そ さ き い し く え す け お
---	---	---	--

一括字下げ

一括字上げ

行頭字下げ

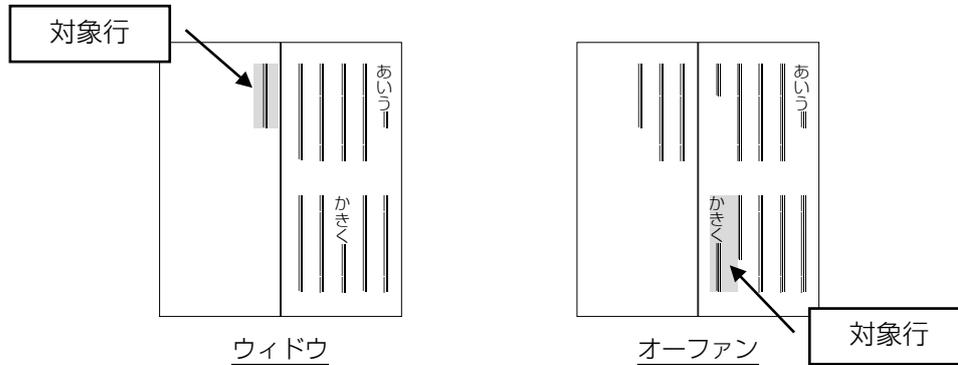
突出しインデント

### 3-13. ウィドウ、オーファン禁止

#### ◆ 解説

- ・ウィドウ…ページをまたがる場合、最終の1～2行だけが次のページに追い出された場合。
- ・オーファン…ページをまたがる段落の場合、先頭から1～2行だけで改ページされる場合。
- ・オーファンやウィドウを禁止にすることができます。

#### ◆ サンプル



### 3-14. イニシャルキャップ

#### ◆ 解説

- ・段落初めの1文字目を大きくして、アイキャッチを狙う効果があります。2文字目以降の文字の流し込みかたの違いで、ドロップキャップやレイズドキャップ、ハンギングキャップと言います。

#### ◆ サンプル

あ いうえおかき  
くけこさしす  
せそたちつてとなに  
ぬねのはひふへほま

ドロップキャップ

あ いうえおかき  
くけこさしすせそた  
ちつてとなにぬねの

レイズドキャップ

あ いうえおかき  
くけこさしす  
せそたちつて  
となにぬねの

ハンギングキャップ

### 3-15. ハイフネーション

#### ◆ 解説

- ・欧文の単語の途中で改行を入れる時に「— (ハイフン)」を入れて分割する機能をハイフネーションと呼びます。この利用をするか否かを指定します。

#### ◆ サンプル

I stand here today humbled  
by the task before us, grate-  
ful for the trust you've be-  
stowed, mindful of the sacri-  
fices borne by our ancestors.

ハイフネーションあり

I stand here today humbled  
by the task before us,  
grateful for the trust you've  
bestowed, mindful of the  
sacrifices borne by our  
ancestors.

ハイフネーションなし

### 3-16. リスト

#### ◆ 解説

- ・項目をリスト表示します。
- ・リストマークのデザインを指定することができます。下記一例です。

黒丸	●	ローマ数字 (小文字)	i	0をつけた数字	01
白丸	○	ローマ数字 (大文字)	I	ギリシャ文字 (小文字)	α
四角形	■	アルファベット (小文字)	a	漢数字	一
数字	1	アルファベット (大文字)	A	ひらがな	あ

上記以外にも、アルメニア数字、グルジア数字、ヘブライ数字、いろは順(ひらがな、カタカナ)があります。

#### ◆ サンプル

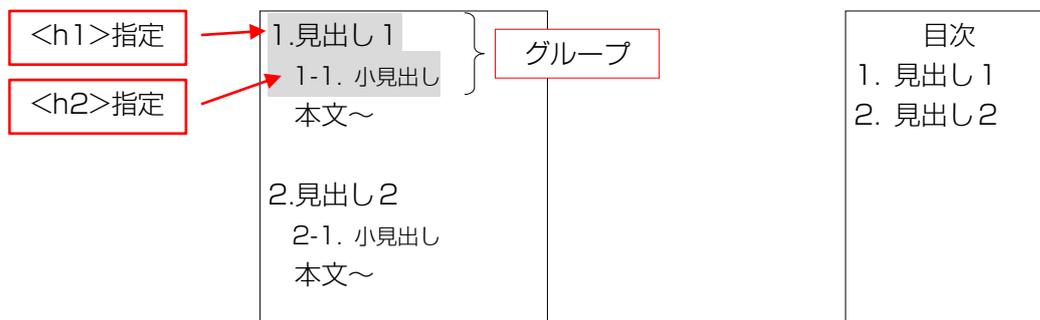
・バナナ ・みかん ・リンゴ	1. カレー 2. シチュー 3. ハンバーグ	A. カレー B. シチュー C. ハンバーグ
----------------------	-------------------------------	-------------------------------

### 3-17. 見出しのグループ化

#### ◆ 解説

- ・見出しが、小見出しや副題、キャッチフレーズなどで構成されている場合にグループ化するために利用します。
- ・グループ内では、見出しコマンド(<h1>~<h6>、<h1>が、レベルが一番高い見出しになります)が使用可能です。
- ・グループ化された見出しを目次などに反映する場合、レベルの一番高い見出しが使用されます。

#### ◆ サンプル



### 3-18. 禁則処理

#### ◆ 解説

- ・ゆるい禁則と厳しい禁則があり、小書き文字（「っ」「ょ」など）や音引き「ー」、繰り返し記号「々」、三点リーダ「…」、中黒「・」などが、ゆるい禁則では行頭にくることが許されます。

#### ◆ サンプル

た。	ー	・	私
ヒ	パ	フ	は、
ー	フ	エ	チ
注	エ	を	ョ
文	を	彼	コ
し	は	は、	レ
ま	は	、	ト
し	ま	し	ま

ゆるい禁則

した。	コ	ト	私
ー	ー	・	は、
ヒ	ヒ	パ	チ
ー	ー	フ	ョ
注	注	エ	コ
文	文	を	レ
し	は	彼	ー
ま	は	は、	し
し	ま	し	ま

厳しい禁則

### 3-19. 分割禁則

#### ◆ 解説

- ・「&nbsp;」（no-break space）は単語間に配置するスペースですが、行末にさしかかった時にこの箇所での改行を禁止にします。
- ・アルファベットで構成される単語が、行末にさしかかった時に単語の途中で改行を許可する指定が可能です。（通常では、単語の途中では改行はされません）

#### ◆ サンプル

~~~~
All Rights Reserved

&nbsp;使用時

~~~~ All Rights Reserved
--------------------------

半角スペース使用時

http://www.denshok you.co.jp
---------------------------------

単語途中で改行許可

http://www.denshokyou.co.jp
-----------------------------

単語途中で改行禁止（通常）

### 3-20. ぶら下がり

◆ 解説

- ・句読点が行頭に来るとき、版面を超えてでも前の行に句読点を配置することをぶら下げといいます。
- ・ぶら下げなし指定の場合は、句読点を前の文字と合わせて追い出す方法（追い出し処理）と無理やり版面内に追い込む方法（追い込み処理）があります。

◆ サンプル

句読点が行頭に来るとき、 版面を超えてでも	句読点が行頭に来るとき、 版面を超えてでも	句読点が行頭に来るとき、 版面を超えてでも
<u>ぶら下げあり</u>	<u>なし（追い出し処理）</u>	<u>なし（追い込み処理）</u>

### 3-21. 和欧文間の四分アキ

◆ 解説

- ・和文と欧文が混在する場合、読みやすくするために和欧文間に四分アキ（文字幅の1/4のアキ）を挿入します。

◆ サンプル

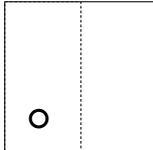
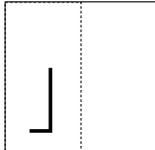
「今日」は today と書きます。	四分アキあり
「今日」はtodayと書きます。	四分アキなし

### 3-22. 括弧・句読点の自動半角詰め

◆ 解説

- ・括弧や句読点は文字サイズの半分以下にデザインされているので、その反対側の余白を自動で詰めます。

◆ サンプル

「はい」と答えた。そして、立ち	指定あり		
「はい」と答えた。そして、立	指定なし	<u>句読点</u>	<u>括弧</u>

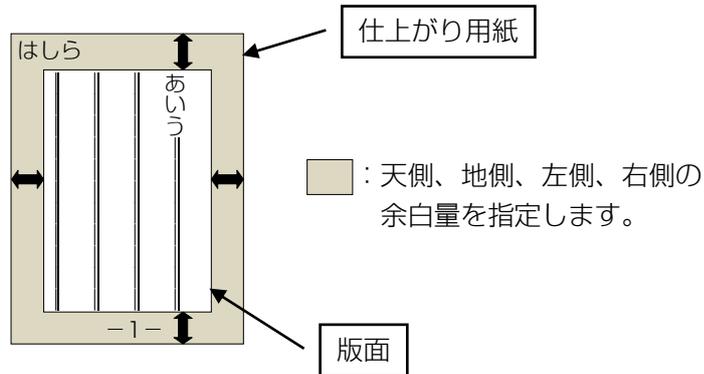
## 4. ページ構成

### 4-1. マージン

◆ 解説

仕上がり用紙に対する版面の位置を指定します。

◆ サンプル

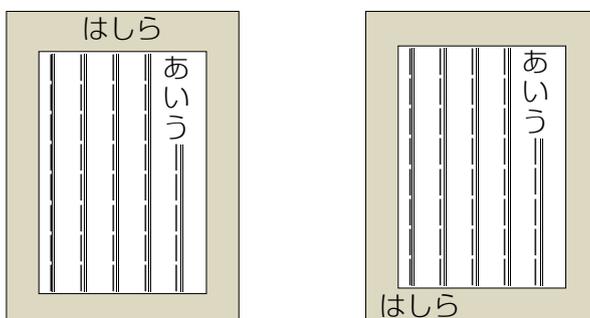


### 4-2. 柱

◆ 解説

・ 柱を指定します。

◆ サンプル

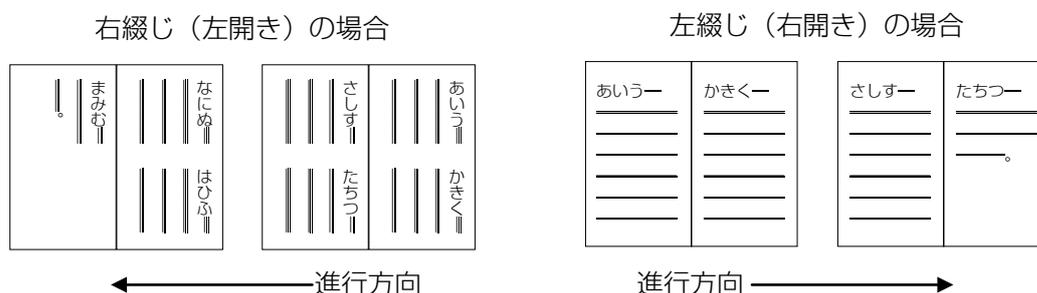


### 4-3. 進行方向指定

◆ 解説

・ 右綴じ（左開き）、左綴じ（右開き）を指定します。

◆ サンプル



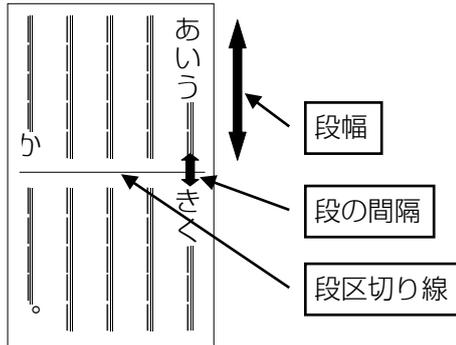
## 4-4. 段組

### ◆ 解説

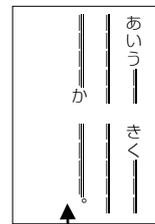
- ・ 段数や段幅、段の間隔、段の区切り線、段のバランスを指定します。区切り線は、スタイル（「5-1. 罫線 (P19)」）、太さ、色の指定が可能です。
- ・ 改段、改頁を指定します。改頁は、左ページおこし、右ページおこし、左右ページにかかわらず改ページ、改ページ（改段）禁止の指定が可能です。  
左ページおこし、右ページおこしのことを改丁といいます。

### ◆ サンプル

2段組み指定の場合

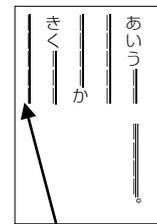


(1) 段のバランス1



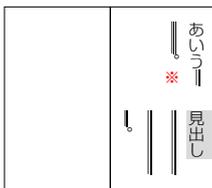
残りの行数を均等にします。

段のバランス2



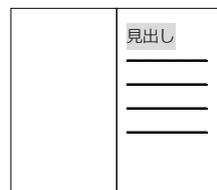
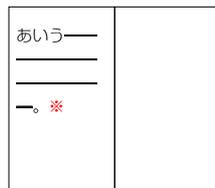
段の最後まで組版します。

(2) 改段



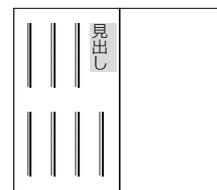
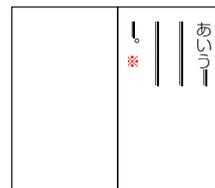
※：改段指定

(3) 右ページおこし



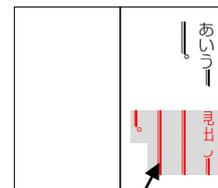
※：改ページ指定

(4) 左ページおこし



※：改ページ指定

(5) 改段禁止



改段禁止指定  
全て行が追い出された例

## 4-5. 地紋（背景画像）

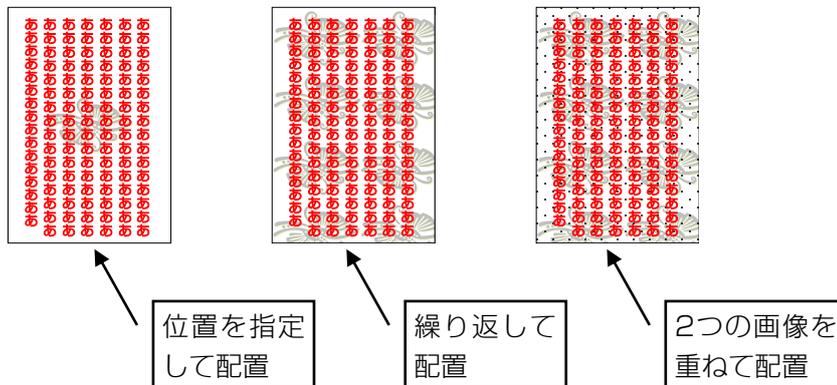
---

### ◆ 解説

- 紙面に画像（背景画像）を配置します。
- 画像を縦方向、横方向に繰り返し配置することも可能です。
- 位置を指定して配置することも可能です。位置指定は、ピクセルなどの数値指定または比率（%）で指定することが可能です。
- 複数の画像を重ねて表示することが可能です。

### ◆ サンプル

配置する画像：



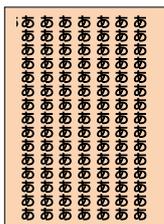
## 4-6. 背景色

---

### ◆ 解説

- 紙面に色を指定します。

### ◆ サンプル



## 4-7. 改ページ単位での混在

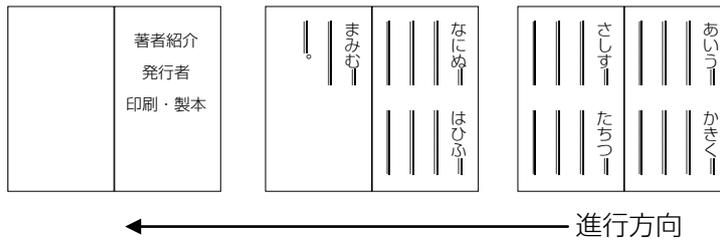
---

◆ 解説

- ・改ページ単位で組方向を変更します。

◆ サンプル

縦組みコンテンツに横組の奥付けを指定した場合



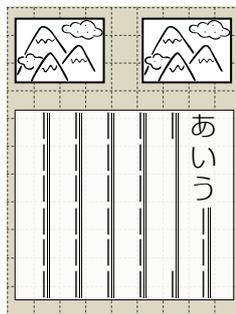
## 4-8. グリッドシステム・グリッドレイアウト

---

◆ 解説

版面をマス目上に考えてレイアウトすることができます。

◆ サンプル



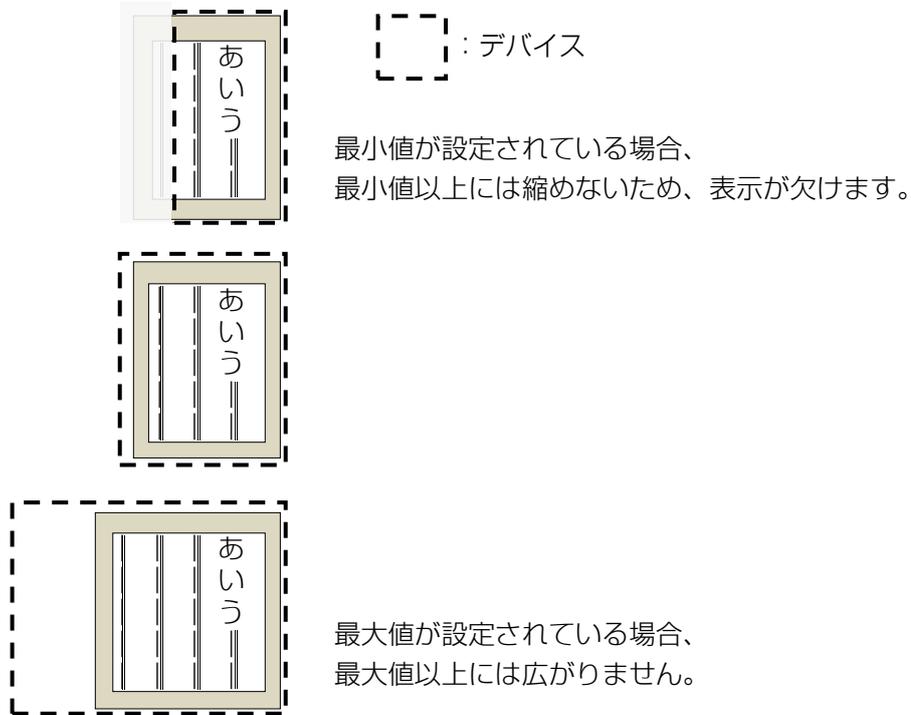
## 4-9. 最長、最短の行長

### ◆ 解説

ボックス（版面や画像ボックスなど）の横幅や高さの最小値と最大値を指定します。

### ◆ サンプル

デバイスサイズに合わせてボックスの最大値、最小値が設定されている場合。



## 5. 罫線

### 5-1. 罫線

#### ◆ 解説

- ・点線、破線、実線、二重線、表示なし、立体枠があります。
- ・色、太さを指定することが可能です。

#### ◆ サンプル



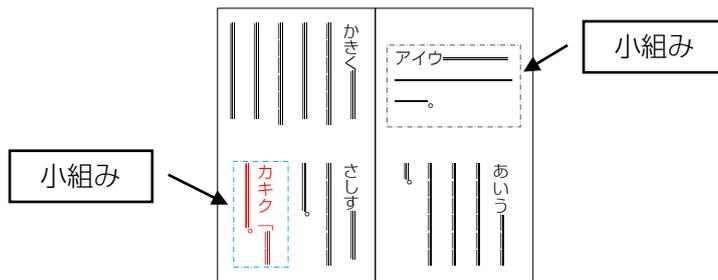
## 6. 小組・箱組・図・画像

### 6-1. 小組、箱組

◆ 解説

ボックスを指定して、本文とは異なる文字組が可能になります。

◆ サンプル

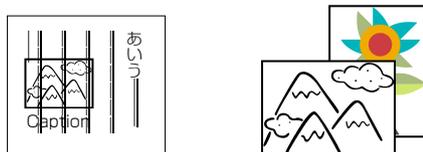


### 6-2. 重なり順の指定

◆ 解説

・ 文字ボックス同士や画像ボックス同士、画像と文字ボックスの重なり順などを指定します。

◆ サンプル

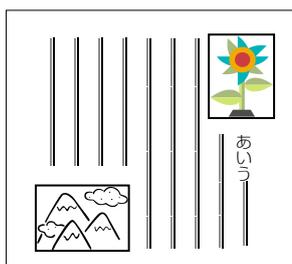


### 6-3. 角版の回り込み

◆ 解説

・ 角版を左または右（上または下）に配置指定できます。角版の逆サイドには、コンテンツが回り込んでレイアウトされます。

◆ サンプル



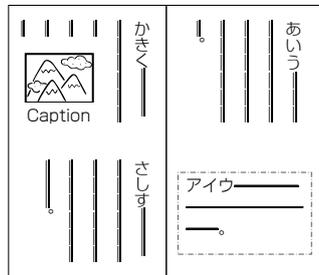
## 6-4. 同一ページ内での混在

---

### ◆ 解説

- ・同一ページ内に異なる組方向の指定が可能です。

### ◆ サンプル



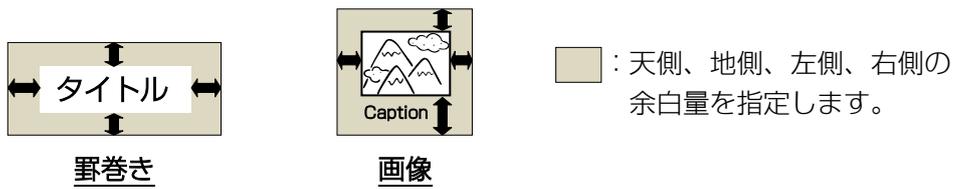
## 6-5. パディング（画像周囲余白）

---

### ◆ 解説

枠と要素の間隔を指定します。

### ◆ サンプル



## 7. 表組

### 7-1. 表

#### ◆ 解説

- 列の幅は固定と表のサイズにあわせて自動が指定できます。(サンプル①)
- キャプション指定が可能です。(サンプル②)
- 罫線は、スタイル(「5-1. 罫線(P19)」)、太さ、色の指定が可能です。(サンプル③)  
また、罫線を重ねて表示するか、重ねずに表示するかが指定できます。(サンプル④)  
重ねずに表示の場合は、罫線の間隔が指定可能です。(サンプル④)
- 表組がページをまたいだ場合、表組は分割されます。(サンプル⑤)

#### ◆ サンプル

①

果物	バナナ、みかん、メロン他
野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他

列幅：固定      列幅：自動

↓

果物	バナナ、みかん、メロン他
野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他

②

キャプション

果物	バナナ、みかん、メロン他
野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他

キャプション

③

果物	バナナ、みかん、メロン他
野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他

罫線スタイルの個別指定

④

果物	バナナ、みかん、メロン他
野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他

罫線を重ねない指定      罫線の間隔指定

⑤

改ページ

野菜	にんじん、キャベツ、サツマイモ他
----	------------------

## 8. 数式

### 8-1. MathML

#### ◆ 解説

- ・ Mathematical Markup Languageの略。呼称は「マスエムエル」。
- ・ 数式を電子化するためのマークアップ言語です。行列やルート記号、分数、微分・積分などの複雑な数式が可能です。

#### ◆ サンプル

$$\begin{pmatrix} X^* & Y^* \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} x^* & y^* \end{pmatrix} \begin{pmatrix} a^* & c^* \\ b^* & d^* \end{pmatrix}$$

$$\begin{aligned} 1 &\simeq -\frac{1}{2}(1-x)^{-\frac{1}{2}} \Big|_{x=0} x^2 \\ &= 1 - \frac{1}{2}x^2 \end{aligned}$$

$$\int_0^{z_{\max}} z dz = \int_0^{\frac{\pi}{m}} \left( -\frac{b_0 r_s q_s}{q' B \theta_s} \right) \sin(m\theta) d\theta$$

$$\sqrt{1 - \frac{v^2}{c^2}} \approx 1 - \frac{1}{2} \frac{v^2}{c^2}$$

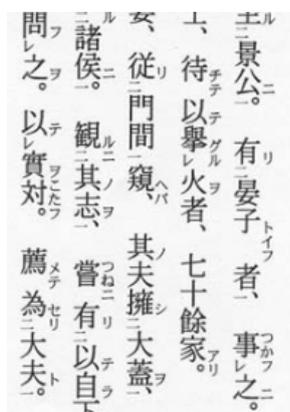
## 9. 漢文

### 9-1. 訓点

#### ◆ 解説

- ・ 訓点は漢文に使用されます。
- ・ 漢文は、漢字、訓点、圏点、傍線を使用して表現されます。  
訓点には、句読点、中点、括弧、返り点（レ点、一二点、上下点、甲乙点、天地点）、送り仮名、読み仮名、たて点があります。

#### ◆ サンプル



漢文の例

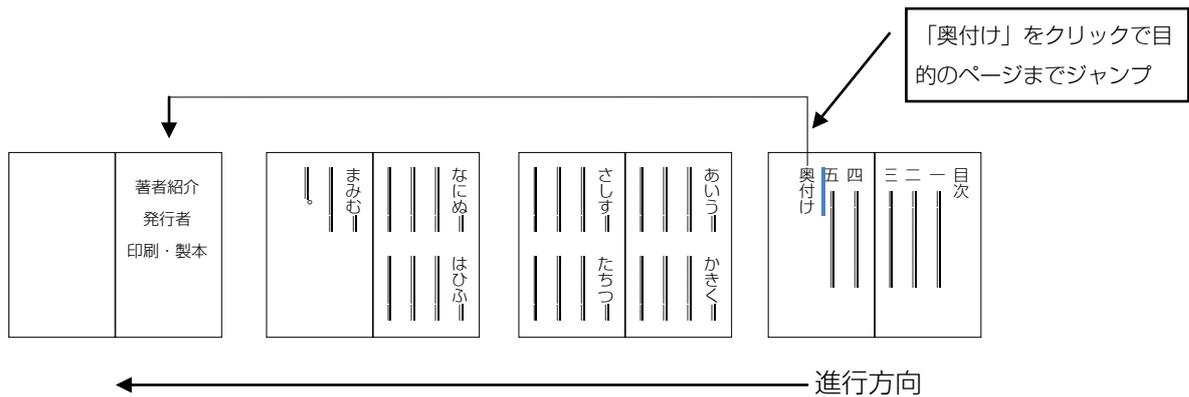
## 10. ハイパーリンク

### 10-1. ページ内のリンク指定位置へのジャンプ

#### ◆ 解説

- ・テキストをクリック（タップ）して、文書内のほかの位置にジャンプすることができます。たとえば、目次から目的の章などにジャンプすることができます。

#### ◆ サンプル

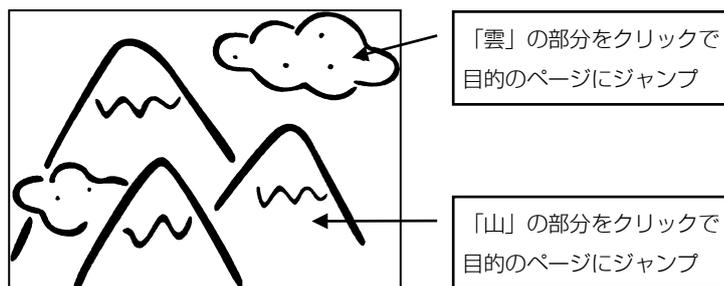


### 10-2. イメージマップ

#### ◆ 解説

- ・画像をクリック（タップ）して、文書内のほかの位置にジャンプすることができます。
- ・画像の一部のみをクリック（タップ）領域として、指定することができます。一枚の画像に複数のクリック（タップ）領域を設定することもできます。（イメージマップといいます）

#### ◆ サンプル



## 11. マルチメディア

### 11-1. javascript

◆ 解説

- ・ 簡易プログラミング言語。  
Javascriptを利用すると、動きのある画面を構成したり、入力フォームを設置して種々の計算や情報検索などが可能になります。

### 11-2. canvas

◆ 解説

- ・ プログラム言語を使って、線や図形などの図形を描いたり、色を塗ったりすることができます。

### 11-3. SVG

◆ 解説

- ・ Scalable Vector Graphics の略。  
・ 直線や曲線で画像を表現するので、拡大しても画質が落ちない特徴があります。

### 11-4. SMIL

◆ 解説

- ・ Synchronized Multimedia Integration Languageの略。呼称は「スマイル」。
- ・ 動画、静止画、テキスト、音声などを統合して再生させるための言語。
- ・ SMILを利用すると、音声読み上げが可能になります。

## 12. メタデータ

### 12-1. メタデータ

◆ 解説

- ・ EPUBファイルに、出版物そのものに関する情報を付加することができます。

◆ サンプル

- ・ 「タイトル」「発行元（出版社名）」「著者名」など。